

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	5-(3)-ウ	地域の発展に寄与する魅力ある高等教育環境の充実	施策	③産業と高等教育機関等の連携による実践的なキャリア教育の推進
			施策の小項目名	○高等教育機関におけるキャリア教育の促進
主な取組	県内就業准看護師の進学支援事業		対応する成果指標	新規学卒者（大学・短大・専門学校）の就職内定率
施策の方向	・高等教育機関の学生等が、それぞれの専門分野の知識・技能を生かし職業を通じて社会にどのように関わるかという明確な課題意識と具体的な目標を持ち、それを実現するための能力を身に付けるキャリア教育を促進します。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
看護の質の向上を図るため、県内で就業する准看護師が県外看護学校等の通信制2年課程で学び、面接授業に参加する際の渡航費を補助し進学を支援する。	県	県内で就業する准看護師が県外看護学校の通信制2年課程で学び、面接授業に参加する際の渡航費を補助し進学を支援			
		渡航費補助件数(累計)			
		20件	20件(40件)	20件(60件)	
担当部課【連絡先】	保健医療部保健医療総務課		【 098-866-2169 】	関連URL	-

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	県内就業准看護師の進学支援事業			予算事業名	県内就業准看護師の進学支援事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
県単等	補助	0	181	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	補助	1,612
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
2年課程通信で学ぶ県内就業准看護師4名に対し渡航費を補助する。				2年課程通信で学ぶ県内就業准看護師6名に対し渡航費を補助する。		

活動指標名	渡航費補助件数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	0件	0件	4件	20件	20.0%	大幅遅れ	県外等の通信制2年課程で学ぶ、県内就業准看護師のスクーリングのための渡航費を補助し、看護の質向上を図る。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

補助実績が見込みを大幅に下回っている状況である。要因は新型コロナウイルス感染拡大に伴う面接授業（スクーリング）の動向並びに県外の通信制2年課程養成校が沖縄県内にてスクーリングを開設した事等が挙げられる。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
実施主体である准看護師の減少、看護師養成課程への進学を希望する准看護師の県内就学環境の改善状況、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う面接授業（スクーリング）の動向等を踏まえ、引き続き事業規模等について検討する。	准看護師数の減少、県内就学環境の改善、過年度の補助実績等を総合的に勘案し、養成校との情報共有を重点的に行い、新型コロナの影響で滞っていた県内就業准看護師の面接事業等の再開に係る支援を実施した。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	准看護師の減少傾向並びに面接授業(スクーリング)の動向により、申請者は減少傾向にあるが、県外校進学や離島在住の准看護師への支援を継続し、引き続き県内就業准看護師の質向上を図っていく必要がある。	⑥ 変化に対応した取組の改善	准看護師の減少、看護師養成課程進学を希望する准看護師の県内就学環境の改善状況、面接授業(スクーリング)の動向等を踏まえ引き続き事業の実施規模等について検討する。